



# ORANGE CUP 2022

あなたが考える、  
人間と野生動物とのトラブルをやさしく解決する技術



樋口 沙姫 / 東京都立工芸高等学校

## キャッチフレーズ

私もあなたと同じ動物です！

## アイデアの説明

人間と野生動物とのトラブルで農業被害や人身事故が増えてきている。  
その事実から少しでも被害をなくしていけるように...というときにこれを思いついた！  
まず、物自体は『緊急のときに守ってくれるシェルター』を土台に考えています。  
このシェルターを熊や鹿に万が一突撃してきても大丈夫のように硬くて軽い材料でつくる！実際にどんな場面で活躍するの...？

**私もあなたと同じ動物です！**

シェルターの形（開いたとき）      シェルターの形（たたんだとき）

ここは周りを  
見れるようにしたので  
透明の素材

木達に  
同化させるため  
迷彩

更に半分に  
折りたたんで  
コンパクトに

よ、出会う動物に仲間だと思ってもらえるように  
角の部分は様々な動物に変化が可能！  
どうやってたためるようになるかという「関節」のようにつくる！

硬さはどう保つの？

合金など硬い素材を使用して  
関節が一定以上おれこむと  
外部からの攻撃をされても  
へこまないようにする。  
負担がかからないよう  
軽いもの

こまかい板を  
何枚か  
組み合わせる

黒丸のところが  
関節に

- ① 熊や鹿に出会ってしまった時  
⇒シェルターを広げて、見つかっても守られる！  
(そもそも見つからないようにするためにも使うことができる)
- ② 畑を荒らそうとした時  
⇒シェルターを野生動物が嫌いな動物の形にして置いたり、匂いを発生させたりする！

等々を今は考えており、①は動物が住んでいるところを勝手に侵入したら怒るのは当たり前なので少しでも動物目線で攻撃をするのではなく、人間が自分自身を守るようにして野生動物との被害を少なくする。②は人間が住んでいる所に野生動物が侵入してきているので、あくまで物理的に傷を負わせるのではなく今後来ないようにする工夫をする。  
そうすることで、人間と野生動物とのトラブルをやさしく解決できると考えました！